

あうるへるす通信



あうるへるすの会 とは??

あうる (owl) : 豊島区の代表的なマスコットふくろうが元気な様子をイメージして名付けました。

7月に入り、梅雨明けが待たれる今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしですか？ あうるへるすの会6月月例勉強会は、「がんや難病の人を地域で支えるためには」というテーマで東京女子医科大学がんセンター長 林和彦先生にいらしていただき、ご参加いただいた方々と共に学びと気づきの場をいただくことが出来ました。6月の月例勉強会の概要と、あうるへるす通信7月号は、今後のあうるへるすの会の活動予定を中心に伝えたいと思います。

あうるへるすの会の活動

すこやかなときも、病めるときも安心して暮らすために、豊島区の保健福祉について知り、区民目線の地域包括ケアについて考える区民主体の勉強会です。がんなどの大病をお持ちの方や、赤ちゃんや小さな子どもを育てるお母さんなど身近な人を地域であたたかく支えることも、あうるへるすの会が考える地域包括ケアです。皆で支えあえる住みよい ふるさと豊島にしましょう。

～6月あうるへるすの会 月例勉強会 報告～

がん教育は、がん対策基本法の下2012年6月に閣議決定された第2期がん対策推進基本計画において、その在り方を検討し、教育活動の一環として実施すべく方向づけられています。がん教育は現在、中学校・高等学校の学習指導要領に位置付けが記載され、全国での全面実施に向けた動きが活性化しています。*1また、私たちが住む豊島区では、全国に先駆けて2010年12月に「豊島区がん対策推進条例」及び「豊島区がん対策推進計画」が策定、がん対策が実施されています。(がん検診無料化、予防・普及啓発としてたばこ対策・がんに関する教育、患者さんとお家族のために骨髄移植ドナー支援事業、がん先進医療療子補給事業など)*2

あうるへるすの会6月の月例勉強会は、がん治療のスペシャリストとしてだけでなく、がん教育活動を熱心にされている東京女子医科大学 がんセンター長 化学療法・緩和ケア科教授の林和彦先生に(6月18日火曜日18時～20時)ご講義いただきました。ご講義では、「自分の身体や心について考える習慣」と「ヘルスリテラシー」(ヘルスリテラシーとは?健康情報を正しく、入手し理解し評価し活用する能力)の重要性から始まり、がん細胞の発生と免疫力、がんの治療法の歴史、最先端のがん治療、新薬と医療費、日本の社会保障費の話題まで幅広くお話くださいました。

引用元*1 medical forum CHUGAI Vol.23 No.2 2019 *2 豊島区のがん対策～がんによる「早すぎる死」を減らすために豊島区公式ホームページ

講義を受けた参加者の感想及び、「がんの方が日常生活を送るために、身近な人、地域の人が出るサポートはどのような事が出来ると思いますか?」に対するご回答

ヘルスリテラシに関してみんなで話し合う/学校でのがん教育に地域の方も参加・参観すると良いのでは?/がんや難病と闘っている方を自分の事として考えにくい→どのように手助け出来るのか?/がんの知識を深める大切さ/知らせる力と関心を持ってもらう為の方法をお互い考える/支える前に病気に対して正しい知識を持つようにする(正しくない知識で相手を傷つけることがある)/同じ病気でも、症状や治療、本人の希望が異なるので本人の思いを尊重する/一緒に考える/自分は年齢的にがんになる可能性が低い子どもたちと接して思うのは、患者の方々(家族や近所の方)に明るく励ませるように、子どもたちに「がん」に対する理解を持たせたい/古い医学情報や偏見のまま「がんや難病の方」と話している人が減ると良いと思いました/普通にお付き合いを続けることが良いと思った(今までのつきあいを崩さない)/月1～2回がんや難病の方を支えている家族の方たちの意見・情報交換等の機会があると良いと思う

豊島区立 中央図書館 4階入り口正面 六角柱にあります

今月の「お役立ち健康情報コーナー」のテーマ：食中毒予防・食の安全

・食中毒学入門—予防のための正しい知識— 改訂版/本田武司著/出版：大阪大学出版会
 ・ずかん細菌—見ながら学習調べてなっとく—/鈴木智順監修 ネイチャー&サイエンス編集/出版：技術評論社
 ・どうしてしょくちゅうどくになるの? (やさしくわかるびょうきのえほん)/清水直樹、清水さゆり監修 せべまさゆき絵 WILLこども地域研究所編集/
 出版：金の星
 ・食物アレルギーキャラクター図鑑 —安心して食事ができる!—/赤澤晃監修 いたうみつるイラスト/出版：日本図書センター
 ・よくわかるこどものアレルギー2 食物アレルギー 栗原和幸監修 あおきひろえ絵/出版：ポプラ社
 ・きちんと知ろう!アレルギー2食物アレルギーとアナフィラキシー/坂上博著 海老澤元宏監修/出版：ミネルヴァ書房



あうるへるすの会 今後のスケジュール

《月例勉強会》

月例勉強会は、申し込み不要です。（途中参加もOK）
テーマは講師やゲストの都合により変更することもございます。

7月16日 火曜日 18:00~20:00

「区財政と福祉施策の関係」

講師：豊島区政策経営部 財政課長 三沢智法氏

8月27日 火曜日 18:00~20:00

「患者力をつける」（コミュニケーションエクササイズ）

講師：一般社団法人マイ・インフォームド・コンセント理事長
あうるへるすの会代表 佐伯晴子氏

9月17日 火曜日 18:00~20:00

「患者の家族としてのコミュニケーション能力とは？」

講師：一般社団法人マイ・インフォームド・コンセント理事長
あうるへるすの会代表 佐伯晴子氏

10月15日 火曜日 18:00~20:00

「がんと闘う命の教育」

講師：豊島区立 明豊中学校 校長 小林豊茂氏

11月19日 火曜日 18:00~20:00

「地域包括ケアシステムと在宅医療」

12月17日 火曜日 18:00~20:00

「健康情報を正しく読む力（リテラシー）をつける」

講師：帝京大学医学部腫瘍内科准教授、
放送大学講師「がんを知る」、元国立がん研究センター
メディアドクター研究会 代表 渡邊清高氏

月例勉強会会場
豊島区医師会館6階
（豊島区在宅医療相談窓口）

豊島区西池袋3-22-16

会場につきまして、公益社団法人豊島区医師
会様のご理解とご協力に感謝いたします。



豊島区医師会館へのアクセス

第3回 あうるへるすの会 公開講座のお知らせ

がんと闘い いのちを守る

2019年11月24日（日） 午後13時~16時

～プログラム～（プログラムは変更することもございます） 会場：としま産業振興プラザ IKE Biz

- 1) 開会挨拶
佐伯晴子 あうるへるすの会代表
- 2) 講演1
小林豊茂先生（講演時間50分）
豊島区立明豊中学校校長 「校長先生がんになる」 著者
- 3) 講演2、模範実技
河村剛史先生（講演時間40分）
講演テーマ「あなたは愛する人を救えますか？」
- 4) 閉会挨拶
福井康裕氏 公益財団法人 後藤喜代子・ポールブルダリ癌基金協会理事長
高野千尋 あうるへるすの会副代表

参加希望者には、この後、AED実技講習会（90分）を用意してあります！！（先着50人）

申し込み問い合わせ先 あうるへるすの会 owlhealthtoshima@gmail.com fax 03-5985-0506

facebookページ <https://www.facebook.com/owlhealthtoshima/>

あうるへるすの会 月刊通信「あうるへるす通信」責任者 あうるへるすの会 副代表 高野千尋（としまテレビ）